

ラグビーの歴史と強豪国の戦力分析とラグビー日本代表が強くなるためには 何をすれば良いか？

History of rugby football and victory for Japan rugby against world strong rugby football team

1K04B092-1

五郎丸 歩

指導教員

主査 寒川恒夫先生

副査 石井昌幸先生

序章

私は幼少時代から今まで18年間ラグビーという競技をやってきて、これから先もラグビーに携わっていききたいので今回この題材を取り上げた。また、私は大学在学中にラグビーの日本代表に選ばれた経験があり、世界の強さを体感した。そこで日本のラグビーがこれから先の未来で発展していくにはどうしたら良いのだろうと考えるようになってきたので、日本代表が強くなるためにはどうしたら良いのだろうといった形で研究をすることにした。まず、ラグビーが生まれるにあたっての歴史を調べて、そこで日本のラグビー史を調べていきたいと思う。また、世間一般では野球やサッカーと比べて日本ではラグビーという競技はマイナーであると思うので、主なルール・ポジションごとの役割について説明している。そして日本ラグビーが発展していくにあたって、強豪国と呼ばれるチームを客観的に分析し、日本代表の現在の戦力も客観的に分析していくことにする。そして日本のラグビーが世界で通用するにはどうしたら良いのかという考察を交えながらまとめている。

1・目的

現在、日本のラグビーは世界で戦っていくには主だった戦績を挙げていない。ワールドカップにおいてはわずかに1勝しか挙げていない。その現状を打破するためにはどうしたら良いかについて。

①世界のラグビー強豪国と呼ばれる国代表の戦力を客観的に分析する。

②日本の現在の戦力を客観的に分析する。

③その上でどういった戦術・戦略を取れば、日本は世界に対抗できるか。

という観点のもと、議論をすすめていっている。

2・方法

フィールドワーク。文献や映像を参考の元に調べた。

3・先行研究について

今までラグビー史などの研究は行なわれていたが、現在の日本代表が世界と戦っていくにはどのようにすれば良いか、また、世界の強豪国の現在の戦力を客観的に分析して、日本の現在も客観的に分析して研究されたのは初めてである。

第一章「ラグビーの歴史」

ラグビーの歴史についてまとめた。現在ラグビーという名前と呼ばれて行なわれているスポーツはフットボールというスポーツを介して発展していったことについてまとめている。次に、日本のラグビーの歴史についてまとめている。また、ラグビーは日本においてはマイナー競技に属するため、ラグビーのルールについてもまとめている。

第二章「強豪国の戦力・戦略・中心選手分析」

現在世界にはラグビー強豪国と呼ばれる国代表が複数存在する。シックスネーションと呼ばれる 6 カ国対抗マッチのチームやトライネーションズと呼ばれる南半球 3 カ国対抗マッチやまた新興国が挙げられる。そしてその中で現在の世界の強豪国の戦術・戦略、また中心選手についてまとめている。

第三章「日本の戦力・戦略・中心選手分析」

ラグビー日本代表の戦術・戦略、また中心選手についてまとめている。また、2007年ラグビーワールドカップ大会を中心にラグビーワールドカップ大会における戦績についても触れている。

おわりに

第二章・第三章のことを踏まえたうえで、ラグビー日本代表が世界のラグビー強豪国に対抗していくにはどのようにすれば良いのかということについてまとめている。その中でラグビー日本代表のウィークポイントを分析した上で、そのウィークポイントを解消しながらも有効な戦術・戦略についてまとめている。